



株式会社カスコ



【お問合せ・ご注文窓口】
Free Dial 0120-246-440
<https://www.e-kenzai.jp>
office@kasco-jp.com

e-KENZAI

〒770-0847 徳島県徳島市幸町3-45
TEL 088-625-2151 FAX 088-625-2337
9:00～17:30 定休／土・日・祝日

e-KENZAI Tokyo

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-1-27
TEL 0120-246-440
10:00～19:00 定休／日・祝日(土曜祝日は営業)

カタログ掲載内容について

- 掲載の商品は天然素材の焼き物の為、印刷の都合上、実物と質感や色味が異なる場合がございますのでご了承ください。
- 瓦土は焼成すると反りや縮みが出ます。サイズ差異が1～4mm程ありますが、天然素材の一般的な性質としてご理解・ご了承ください。
- 日々製品改良に努めておりますので告知なく仕様変更をする場合がございます。
- 記載内容は2025年3月現在のものです。



©井上久実設計室



soil

soil

「土」を建築に取り入れる

魅力的な素材をもっと生活シーンに取り入れたくて

製品デザイン

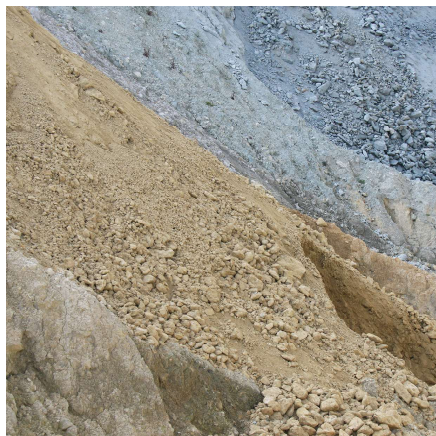
シンプルなプレート状は、飽きのこない親しみやすさ、懐かしさ、カジュアルさを求め、また施工性の簡易さも追求しました。
またタイル表面は、汚れやキズ等を目立ちにくくするため、あえて土の風貌を残す荒削り仕上げとすることでよりオーガニックな質感を表現しております。



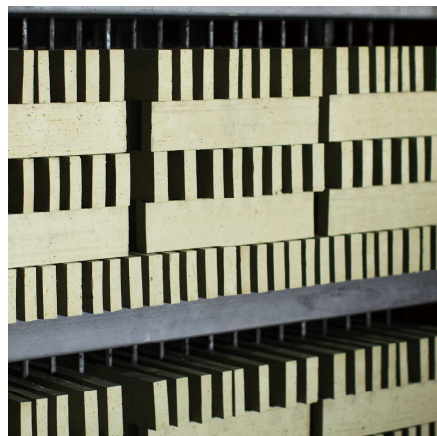
サイズ：13/15/18×59×238 (mm) [±4mm]
原材料：淡路島の瓦土
品 名：瓦タイル soil 晩景（ランダム）

コンセプト

「ジャパンヘリテージ（日本遺産）」をコンセプトに作製しています。
タイルは落ち着いたいぶし色に焼き上げ、厚み違いの凹凸から生み出される光と影のグラデーションが、幻想的な空間へと導きます。それは、瓦屋根の家が建ち並ぶ日本の美しい原風景と重なります。
また、どのような住宅デザインにもマッチし、目の前に自然の素材があることで、暮らしに豊かさや心地よさを添えてくれます。
日本の居心地のいい住まいと温かな思いが、未来へと続くよう願っています。



粘度の異なる土を配合



成型・乾燥後の窯積み

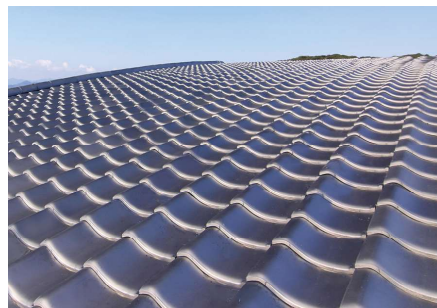


火入れ

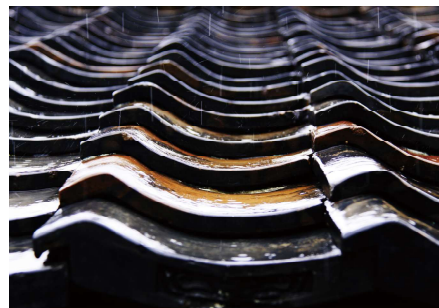
淡路瓦の伝統と歴史



その始まりは 400 年前、江戸時代の始め、1610 年(慶長 15 年)です。
左の写真は淡路の土山で、原料となる良質な粘土に恵まれた南あわじの旧西淡地区に、法華宗の援助で伝わったと言われていいます。
いぶし瓦の生産量では現在全国一を争うほどの地場産業となりました。



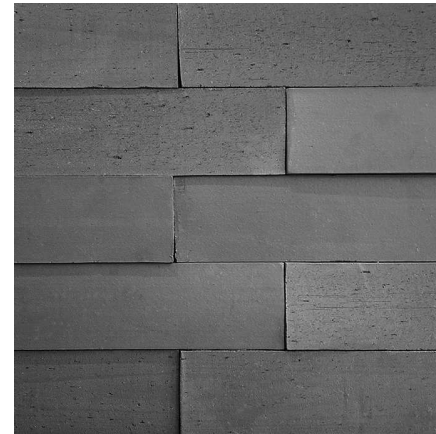
幾多の時代と社会の移り変わりのなか、今日まで日本の屋根の代表として受け継がれてきました。
スレート瓦や板金屋根のシェアが拡大する中、現代でも淡路瓦をはじめとする粘土瓦は全体の約 20%を占める割合で活躍しています。



400 年の歴史を刻んできた淡路瓦。
決してなくならない、なくしてはいけない伝統的な屋根材です。
日本の原風景であり、尚も日常に溶け込んでいる淡路瓦は、あらゆる建築物、建築様式にマッチし、都市の街並みや田園風景に奥深い情緒を生み出します。

【ランダム】 #1023

厚みが互い違いになることで光と影ができ、輝く水面のような美しさが魅力的です。



【梱包について】

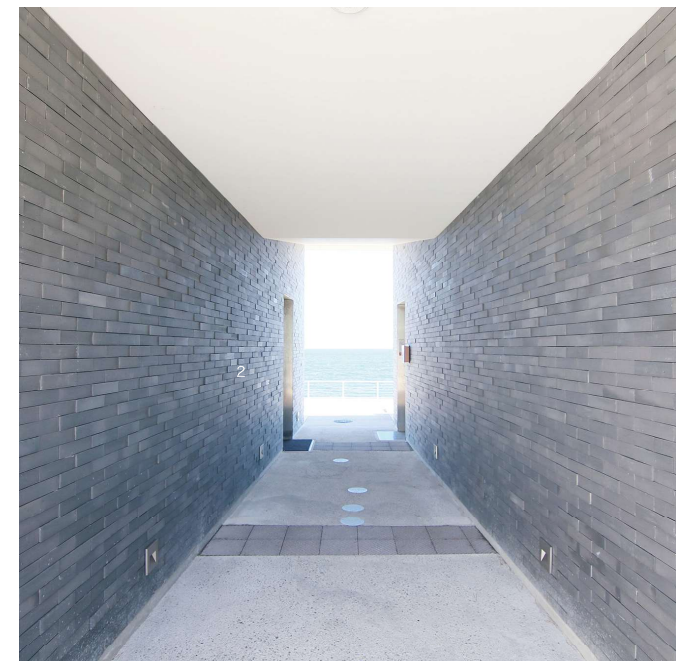
1 箱のご注文で 2 梱包の納品となります。

13 mm × 36 枚	1 梱包 = 36 枚
15 mm × 18 枚 18 mm × 18 枚	1 梱包 = 36 枚
合計	2 梱包 = 72 枚

施工実例



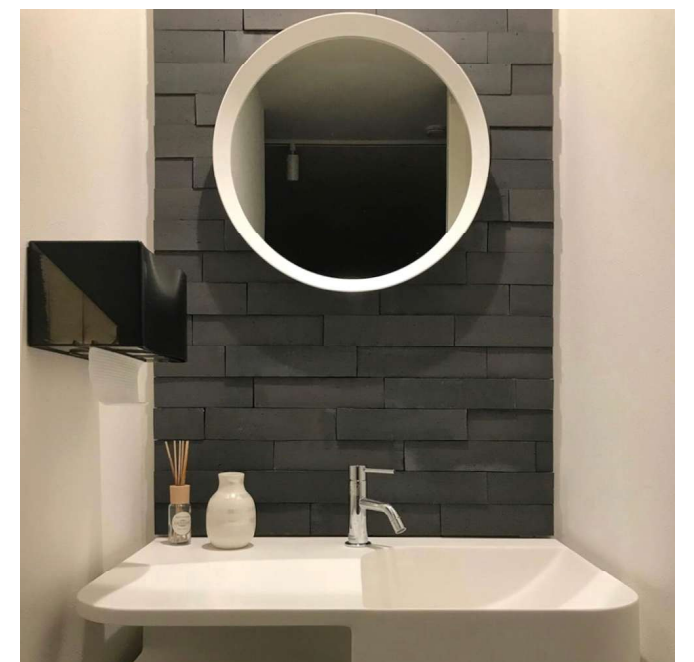
徳島県 Y 邸



兵庫県 アクアイグニス



神奈川県 S 邸



福岡県 K 邸